

表8 民生・業務部門のCO<sub>2</sub>排出量と削減率の試算

	2003	2010	2020	2030	単位
CO <sub>2</sub> 排出量	58,323	53,896	45,997	40,769	t-CO <sub>2</sub>
基準年比		-7.6	-21.1	-30.1	%

#### ④運輸部門

##### A. ハイブリッド自動車などクリーンエネルギー自動車への買い換え

軽自動車を除く小型車以上の乗用車から、ハイブリッド自動車などの CO<sub>2</sub> 排出量の少ない自動車への買い換えを促進します。目標として、2010年に対象車両の5%程度(710台)、2020年に40%(5,179台)、2030年に80%(8,427台)が、置き換わっていることとしました。

##### B. 軽自動車への買い換え

やはり小型車以上の乗用車から、より燃費が良く、CO<sub>2</sub> 排出量の少ない軽自動車への買い換えを促進するものとします。目標は、2010年に対象車両の15%(2,504台)、2020年に20%(2,838台)、2030年に30%(3,406台)が置き換わっていることとしました。

##### C. エコドライブの推進

アイドリングストップを始めとするエコドライブの推進により燃料消費を削減させ、CO<sub>2</sub> 排出量を減らす対策です。13%程度の消費削減が可能との(財)省エネルギーセンターの調査結果があります。ただし、アイドリングストップ機能のあるハイブリッド自動車などクリーンエネルギー自動車は除外します。また、2010年以降はアイドリングストップ機能のある自動車が次第に普及していくことも想定しています。2010年にクリーンエネルギー自動車を除く対象車両の10%(1,990台)、2020年に30%(4,461台)、2030年に80%(7,983台)を目標としました。

##### D. 自動車利用回数の削減

徒歩や自転車、既存公共交通機関の利用などによって、自動車の利用回数を平均3回に1回(33%削減)することで、燃料の消費をおさえCO<sub>2</sub> 排出量を削減します。目標は2010年に対象車両の10%(2,061台)、2020年に30%(6,014台)、2030年に80%(14,725台)としました。

##### E. 貨物自動車のクリーンエネルギー化、エコドライブの推進

市内に登録されている貨物自動車(トラック)を、CO<sub>2</sub> 排出量の少ない、ハイブリッド車、天然ガス車などに買い換え、あるいはエコドライブの推進などによって、1台あたり2割程度燃費を改善し、CO<sub>2</sub> 排出を削減するものとします。2010年に対象車両の20%(400台)、2020